PART2 地球環境問題

Chapter1　地球環境問題

目標
公害問題と地球環境問題の違いを理解しよう。
地球環境問題のうち，具体的な対策が国際的にかなり進んでいるといえるものを２つおさえよう。

1　地球環境問題とは？

①**公害問題→**産業革命以後に都市化・工業化の過程で発生した深刻な社会的災害

人間活動がもたらす環境・生態系の破壊や汚染が，相当の範囲にわたり人々の健康を損ねたり，生活環境を悪化させたりといった被害を与えることを〔　　　　〕という。

※公害は外部不経済〔負の経済効果〕の一種で，企業の生産活動や家庭の消費活動という「私的費用」に対して「社会的費用」を負担しないことから生じる。

②〔　　　　　　　　〕**問題**

経済発展による環境・生態系の破壊や汚染が地球規模におよんだもの。近年では「現在世代」が「未来世代」を環境破壊の被害者にしてはならないと**世代間倫理**の問題が注目されている。

2　各種の地球環境問題

①**地球**〔　　　　　　〕

化石燃料の燃焼に伴う**CO_2〔二酸化炭素〕**などの〔　　　　　　　　　　〕の放出により気温上昇・異常気象などが起こる。

②〔　　　　　　〕**の破壊**

フロン〔フロンガス〕を放出すると地球のオゾン層が破壊され地上に到達する**紫外線**が増加する。極地の上空にはオゾン濃度が半分程度にまで減少した〔　　　　　　　　　　〕がある。

※**ウィーン条約**（1985年)，**モントリオール議定書**（1987年)，ヘルシンキ宣言（1989年）を受け，先進国では 1996年に特定フロンを全廃。代替フロンの生産も規制が進む。

③〔　　　　　　〕

化石燃料の燃焼により，自動車・工場・家庭などから大気中に放出される窒素酸化物や硫

黄酸化物が原因。**森林・農産物への被害，河川・湖沼の酸性化による生物の死滅，歴史的建造物の腐食**などさまざまな影響が出る。

④森林破壊→特に**熱帯林の減少**

道路や耕地の開発，焼畑農業，薪や炭材の採取，家畜の過放牧，先進国による過剰な伐採などが原因。

※地球温暖化や砂漠化の原因ともなる。

⑤〔　　　　　　〕

家畜の過放牧や森林伐採が乾燥帯において砂漠化を進展させている。砂漠化防止条約（1994年）も制定されている。

⑥**生態系〔エコシステム〕の破壊**

食物連鎖や物質循環，エネルギーの流れなどと大きく関係する。

⑦**野生生物種の減少**

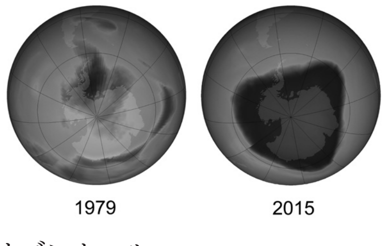
乱獲や生息地の破壊により，絶滅種と絶滅危惧種は増え続けている。そのため〔　　　　　　　　　〕**条約**（1971年　水鳥の生息地として重要な湿地の保護），**ワシントン条約**（1973年　野生動植物の取引規制），**生物多様性条約**（1992年）が制定されている。

⑧**有害廃棄物の移動**〔**越境汚染**・公害輸出〕

水銀・カドミウムなど有害廃棄物の輸出入を規制する**バーゼル条約**（1989年）がある。

⑨その他

水資源の減少，海洋汚染，放射性廃棄物処理問題など。環境破壊により居住地を離れざるを得なくなった〔　　　　　　　〕の問題もある。



オゾンホール

熱帯林の破壊

まとめ　公害問題は主に国内の問題，地球環境問題は地球全体の問題である。
オゾン層の破壊・野生生物種の減少については，国際的な対応策がかなり具体的に進んでいるといえる。

Chapter2　地球環境問題への国際的取り組み

目標
地球環境問題の国際的取り組みの進み具合の指針となっている会議を知ろう。
地球環境問題における先進国と途上国の利害対立の根底を理解しよう。

1　20世紀の環境問題への取り組み

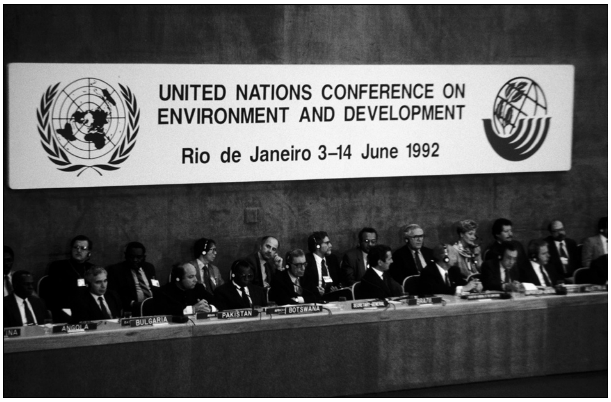
1972年　**国連人間環境会議**→スウェーデンの〔　　　　　　　　　　　　　　　〕
※スローガンは「〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕」
※**人間環境宣言**を採択し，**国連環境計画〔UNEP〕**を設立。

1986年　世界自然保護基金〔WWF〕設立

1992年　**国連環境開発会議〔地球サミット〕**→ブラジルの**リオデジャネイロ**
※キーワードは「〔　　　　　　　　　　　　　　　〕」
※**リオ宣言**と，行動計画としての**アジェンダ 21** を採択。
※**気候変動枠組み条約〔地球温暖化防止条約〕**と**生物多様性条約**を調印。

1997年　**気候変動枠組み条約第３回締約国会議〔COP3・京都会議〕**
※先進国のみに温室効果ガス削減を義務付ける〔　　　　　　　　　　〕を採択。
※共同実施，**国際排出量取引**，クリーン開発メカニズムの３点からなる「京都メカニズム」の導入を決定。

2000年　**国連ミレニアムサミット**→アメリカのニューヨーク
※国連ミレニアム宣言を採択。2015年までの**ミレニアム開発目標〔MDGs〕**８種類を設定。



国連環境開発会議〔地球サミット〕

2　21世紀の環境問題への取り組み

2001年　アメリカが京都議定書からの離脱を表明

2002年　持続可能な開発に関する世界首脳会議〔ヨハネスブルクサミット・リオ＋ 10〕

※**ヨハネスブルク宣言**を採択。

2005年　ロシアの批准により京都議定書発効

※ 2012年には京都議定書の８年間延長が決定。

2012年　国連持続可能な開発会議〔リオ＋ 20〕→ブラジルの**リオデジャネイロ**

2015年　国連持続可能な開発サミット→アメリカのニューヨーク

※持続可能な開発のための 2030 アジェンダを採択。2016 から 2030年までの**持続可能な開発目標〔SDGs〕**17 種類を設定。

COP21〔パリ会議〕

※京都議定書に代わる〔　　　　　　　　　〕を締結。

2016年　パリ協定発効

2020年　アメリカがパリ協定から離脱→共和党のトランプ大統領

2021年　アメリカがパリ協定に復帰　→民主党のバイデン大統領

「Think Globally, Act Locally.（地球規模で考え，足元から行動を）」

パリ会議

まとめ

1992 年の国連環境開発会議〔地球サミット〕以来，10 年ごとに国際会議が開かれ，取り組みの進み具合を確認している。

環境破壊をして経済成長を遂げた先進国が国際的取り組みを主導しているが，経済成長したい途上国との間で足並みは揃わない。

第15講 PART2　確認問題

1 地球温暖化の原因となる物質はどれか。

① フロン　② 二酸化炭素
③ 窒素　④ 硫黄酸化物

2 オゾン層の破壊を防止するため，最初に採択されたものはどれか。

① ヘルシンキ宣言　② パリ協定
③ ウィーン条約　④ モントリオール議定書

3 窒素酸化物や硫黄酸化物が原因となって発生する環境問題はどれか。

① 森林破壊　② オゾン層の破壊
③ 砂漠化　④ 酸性雨

4 野生生物種の減少を防ぐために**結ばれた条約ではないもの**はどれか。

① ワシントン条約　② 生物多様性条約
③ ウィーン条約　④ ラムサール条約

5 有害廃棄物の移動を防止するための条約はどれか。

① バーゼル条約　② ラムサール条約
③ ワシントン条約　④ ウィーン条約

6 1972年にスウェーデンのストックホルムで開催された国際会議はどれか。

① 国連人間環境会議　② 国連環境開発会議
③ 国連持続可能な開発会議　④ 持続可能な開発に関する世界首脳会議

7 リオ宣言と行動計画としてのアジェンダ 21 を採択した国際会議はどれか。

① 国連環境開発会議　② 国連人間環境会議
③ 国連持続可能な開発会議　④ 持続可能な開発に関する世界首脳会議

8 気候変動枠組み条約第３回締約国会議〔COP3〕の内容として正しいものはどれか。

① 人間環境宣言の採択　② ヨハネスブルク宣言の採択
③ リオ宣言の採択　④ 京都メカニズムの導入

9 2002年にヨハネスブルクで開催された，環境問題に関する国際会議はどれか。

① 国連環境開発会議　② 国連持続可能な開発会議
③ 国連人間環境会議　④ 持続可能な開発に関する世界首脳会議

10 2015年に締結された，地球温暖化防止のための取り決めはどれか。

① ヘルシンキ宣言　② パリ協定
③ ワシントン条約　④ モントリオール議定書

第15講 PART2　確認問題 解答

1 解答：②　地球温暖化の原因は二酸化炭素〔CO_2〕などの温室効果ガス。

①：オゾン層破壊の原因物質。
③：空気中の多くを占める物質。
④：酸性雨の原因物質。

2 解答：③　ウィーン条約は 1985 年に結ばれ，その後モントリオール議定書（1987 年）とヘルシンキ宣言（1989 年）が採択された。

①：1989年に採択された。
②：地球温暖化防止のために 2015年に結ばれた。
④：1987年に採択された。

3 解答：④　酸性雨の原因は自動車・工場・家庭などから大気中に放出される窒素酸化物や硫黄酸化物。

①：道路や耕地の開発・焼畑農業・薪や炭材の採取・家畜の過放牧などが原因。
②：フロン〔フロンガス〕が原因。
③：家畜の過放牧や森林伐採などが原因。

4 解答：③　ウィーン条約はオゾン層破壊を防止するための条約。

①：野生動植物の取引規制を目的とする。
②：生物多様性の保全を目的とする。
④：水鳥の生息地として重要な湿地の保護を目的とする。

5 解答：①　バーゼル条約は水銀・カドミウムなど有害廃棄物の輸出入を規制する。

②：野生生物種の減少を防ぐために結ばれた。
③：野生生物種の減少を防ぐために結ばれた。
④：オゾン層の破壊を防ぐために結ばれた。

6 解答：①　国連人間環境会議では「かけがえのない地球」がスローガンとされた。

②：1992年にブラジルのリオデジャネイロで開催された。
③：2012年にブラジルのリオデジャネイロで開催された。
④：2002年に南アフリカ共和国のヨハネスブルクで開催された。

7 解答：①　国連環境開発会議は地球サミットともよばれ「持続可能な開発」がスローガンとされた。

②：人間環境宣言を採択し国連環境計画〔UNEP〕を設立した。
③：合意文書「われわれが望む未来」を採択した。
④：ヨハネスブルク宣言を採択した。

8 解答：④　京都メカニズムは共同実施・国際排出量取引・クリーン開発メカニズムの３つのしくみからなる。

①：国連人間環境会議の内容。
②：持続可能な開発に関する世界首脳会議〔ヨハネスブルクサミット・リオ＋ 10〕の内容。
③：国連環境開発会議〔地球サミット〕の内容。

9 解答：④　ヨハネスブルクサミット・リオ＋ 10 ともよばれヨハネスブルク宣言を採択した。

①：1992年にブラジルのリオデジャネイロで開催された。
②：2012年にブラジルのリオデジャネイロで開催された。
③：1972年にスウェーデンのストックホルムで開催された。

10 解答：②　気候変動枠組み条約第 21 回締約国会議〔COP21〕で締結された。

①：1989年に締結されたオゾン層破壊の防止のための取り決め。
③：1973年に締結された野生生物種の減少防止のための取り決め。
④：1987年に締結されたオゾン層破壊の防止のための取り決め。